

# 交通安全講話

5月27日に全校で交通安全講話を行いました。交通事故というのは誰もが身近な問題で、高校生も加害者になる可能性があること。死亡事故はおよそ3時間に1件、そうでない事故は2分に1件起きていることを学びました。また、ドライブレコーダの映像から危険予測をするなど参加型の講話で生徒は真剣に講話を聞いていました。



事故を避けるためには、①見る②見せる（自分の存在を知らせる）  
③予測する（かもしれない・・・）の3つが大事だと強調されていました。